

里山資源
第7期（平成28年度）事業計画書（案）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで事業の方針

(1) 事業実施の方針

- a. 基本理念：「放置竹林に再び収益性をもたらす」 →継続する。
- b. 活動事項：「石鹼類の開発」「石鹼の販売」 →継続する。
- c. 収益性を追求する。
 - (1) 石鹼の販売を一層積極的に行う。併せて色素の販路を開拓する。
 - (2) ライセンス収入を目指して商標や特許などの知的財産権獲得を目指す。
 - (3) 技術指導収入を新たに目指す。
 - (4) 個人からの借入を削減から償却を目指す。

d. 助成獲得

資金の獲得を一層図る。第6期ははかばかしくなかった（府民力 60 万＋積水ハウス 20 万のみ；総額 80 万円）。一二年のうちに 300 万予算になるべく活動の充実と資金獲得を努力する。

e. 開発

- (1) 石鹼の継続。
- (2) 歯磨き：第6期で着手した歯磨きは発注すれば製品化できるところまできているが、単独での市場開拓は効率悪いと考え石鹼市場に乗せる。石鹼市場が拡大するまで待つ。
- (3) 色素：第6期に着手した色素（褪色防止技術）について、食品向けおよび竿状ママ共に進める。今年度中に上市する。